

令和6年7月9日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 川森 大輔
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 上野・寺尾・管野（電話）03-3438-9932
（FAX）03-3438-0371

社会福祉法人経営動向調査（2024年6月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3月、6月、9月、12月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は2024年6月に実施した本調査の結果についてご報告します。

詳細はホームページ（<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>）に掲載しております。

1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）を運営する社会福祉法人527法人
- 調査事項：社会福祉法人および特養の業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、2023年度の経営状況等
- 回答数：388
- 有効回答数：388
- 有効回答率：73.6%
- 実施期間：2024年6月3日（月）～2024年6月24日（月）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

2. 調査の結果

【社会福祉法人の動向】

- 業況のDIは、前回調査から6%ポイント上昇し、 $\Delta 9$ となった。
- サービス活動収益のDIは、前回調査から15%ポイント上昇し、 $\Delta 1$ となった。
- 資金繰りのDIは、前回調査から2%ポイント上昇し、 $\Delta 18$ となった。
- 従業員数のDIは、前回調査から4%ポイント上昇し、 $\Delta 62$ となった。
- 経営上の課題として「人件費以外の経費の増加」を挙げた法人は、前回調査から2.6ポイント上昇し、58.8%となった。（P.8「3-1 社会福祉法人全体」を参照）

【特養の動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査から13%ポイント上昇し、0となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、3となった。
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査から6%ポイント上昇し、 $\Delta 60$ となった。

【その他の調査項目】

- 2023年度のサービス活動収益は、前年度（2022年度）比で増加した施設が13.2%、減少した施設が18.1%となった。また、サービス活動増減差額は、増加した施設が25.3%、減少した施設が31.3%となった。
- 令和6年度介護報酬改定で一本化された介護職員等処遇改善加算について、介護職員等処遇改善加算（I）を89.4%と最も多くの施設で算定していた（予定を含む）。

以上